

平成27年度

運営に関する計画

大阪市立喜連北小学校

1. 学校運営の中期目標

現状と課題

学力の向上に向けての取組みに努力している。平成25年度の学力学習状況テストの結果としては、平均して市平均より9ポイントあまり低く、平成26年度でも5ポイントあまり低位である。その改善を大きな課題とする。単純な比較は困難であるが、基本的な学力について、個々の課題を克服していく中で、各教科や今日的学力の基礎となる、読解力を高める言語活動の取組みを進めており継続する。中でも読書活動を含め、確かな読みの力を育てる指導に重点的に取り組む。道徳心・社会性については、突出した特色等は見られないが、基本的な学習習慣の改善に向けて、児童の様々な生活実態の把握と指導法の共通理解を進め、家庭・地域と連携し指導する。まず、あいさつ・時間を守る等から規範意識を高める取組みを進める。健康・体力の保持増進については、傾向自体の動きが少なく、分析は難しい。さらに体力の向上に向けての取組みを研究し実施する。

中期目標

●学校教育目標（目指す子ども像）

「豊かな心を持ち、意欲的に学ぶ子を育てる」

（「字ら学ぶ子」「思いやりのある子」「きたえる子」）

【視点 学力の向上】

○「学ぶ楽しさを知り、主体的に学習に取り組む児童を育てる。」

児童一人一人の願いや実態を正しく把握し、教育内容の充実を図り、概ね3年間で、「より良い学校をめざすアンケート」における当該項目の割合を年度ごとに向上させる。また、全国学力・学習状況調査における「家で学校の授業の復習をしていますか」の項目について、「している」「どちらかといえばしている」と答える児童の割合を年度ごとに向上させる。

（カリキュラム改革・マネジメント改革・ガバナンス改革関連）

【視点 道徳心・社会性の育成】

○「互いの違いを認め合い、協力し合える集団を育てる。」

自己肯定感を育むことを基盤に、豊かな心を持ち、意欲的に学習に取り組む子どもを育てる。概ね3年間で、「より良い学校をめざすアンケート」における当該項目の割合を年度ごとに向上させる。また全国学力・学習状況調査における「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、「あてはまる」「どちらかという当てはまる」と答える児童の割合を年度ごとに向上させる。

○ 花と緑にあふれ、自然と触れ合える美しく潤いのある環境づくりと維持に努め、草花を育てて道徳心を醸成する。「食物を育てることで、生命の大切さに気づく」児童の割合を年度ごとに向上させる。

（カリキュラム改革・マネジメント改革・ガバナンス改革関連）

【視点 健康・体力の保持増進】

○「健康と体力づくりに努める児童を育てる。」

健康と体力の増進を図り、児童一人一人が必要としている力を育成し、概ね3年間で、「全国体力・運動能力・運動習慣調査」における学年の合計得点を年度ごとに向上させる。縄跳び運動や大縄を活用した運動を普及させて健康と体力づくりを行い、主体的にチャレンジさせて肯定的回答率を向上させる。

（カリキュラム改革・マネジメント改革・ガバナンス改革関連）

2. 中期目標の達成に向けた年度目標

【視点 学力の向上】

- 学校経営方針のもと、児童の実態に即し、指導計画を編成し実施する。

(マネジメント改革・カリキュラム改革関連)

- ・基礎・基本的な学力の定着を図る。

- ・様々な取組について検証し、課題点を明確にして取り組む。

- 確かな読みの力を育てる指導法の工夫をする。

(カリキュラム改革関連)

- ・読書活動について活性化を図る。

- ・児童の確かな読みの力・読解力を高める取組について研究し、推進する。

- 指導力の向上を目指し、様々な研修活動や外部教育力の導入・連携の取組について推進する。

(マネジメント改革・学校サポート改革関連)

- ・校内外での研修活動の積極的な参加・実施・活用を図る。

- ・家庭・地域・企業・教育機関との連携を密にする取組や参加について推進する。

【視点 道徳心・社会性の育成】

- 基本的な生活習慣を身につけさせ、規範意識や人を思いやる心を育成する。

(カリキュラム改革関連)

- ・互いに違いを認め合い、正しく相互の関係を調整し、思いやりや励まし合える児童を育てる。

- 児童理解についての取組を推進する。

(ガバナンス改革・学校サポート改革関連)

- 「花と緑いっぱい」活動を核とし、生き物とのふれあいの中で豊かな心を育成する取組や学習環境の整備を行う。

(カリキュラム改革・ガバナンス改革・学校サポート改革関連)

【視点 健康・体力の保持増進】

- 体力向上に向けての授業や取組について研究し実践する。

(カリキュラム改革関連)

- 自身の健康や安全に関心を持ち、健康で安全な生活や基本的な生活習慣の定着に向けて、主体的に行動できる児童を育てる。

(カリキュラム改革関連)

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおり達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成 状況
【視点 学力の向上】 ① 学校経営方針のもと、児童の実態に即し、指導計画を編成し実施する。 (マネジメント改革・カリキュラム改革関連) ・基礎・基本的な学力の定着を図る。 ・様々な取組について検証し、課題点を明確にして取り組む ② 確かな読みの力を育てる指導法の工夫をする (カリキュラム改革関連) ・読書活動について活性化を図る ・児童の確かな読みの力・読解力を高める取組について研究し、推進する。 ③ 指導力の向上を目指し、様々な研修活動や外部教育力の導入・連携の取組について推進する。 (マネジメント改革関連・学校サポート改革関連) ・校内外での研修活動の積極的な参加・実施・活用を図る。 ・家庭・地域・企業・教育機関との連携を密にする取組や参加について推進する。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の状況を測る指標	進捗 状況
取組内容①【個に応じた学習指導】 基礎・基本の定着を図るため、授業方法の改善や教材開発を行う。 指標 個の学習課題を把握し、それに見合った指導方法を工夫・交流する。	
取組内容②【自主学習習慣の定着】 家庭学習の定着を図るため支援する。 指標 全学年で毎日。家庭学習教材を提供し、家庭学習の習慣化を図る。学級でアンケートを取り、宿題をすべてした子の割合を増加させる。	
取組内容③【言語力の育成】 物語文の読み取りを通して児童の読解力を高める 指標 単元評価テストの物語文で正答率7割以上の児童の割合を向上させる。	
取組内容④【授業研究を伴う校内研修の充実】 学年の授業研究と個の授業研究を充実させる。 指標 全体公開授業を6回以上実施すると共に、全員の公開授業を行う。	
取組内容⑤【家庭・地域との連携の推進】 家庭・地域・はぐくみネットや安全パトロールの人々との連携を密に取る 指標 学年だより・学校だより・はぐくみネット新聞等定期的に発行し、学校ホームページを更新する。	

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおり達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【視点 道徳心・社会性の育成】 ① 基本的な生活習慣を身に着けさせ、規範意識や人を思いやる心を育成する。 （カリキュラム改革関連） ・互いに違いを認め合い、正しく相互の関係を調整し、思いやりや励まし合える児童を育てる。 ② 児童理解についての取り組みを推進する。 （ガバナンス改革・学校サポート改革関連） ③ 「花と緑いっぱい」活動を核とし、生き物とのふれあい中で豊かな心を育成する取組や、学習環境の整備を行う。 （カリキュラム改革・ガバナンス改革・学校サポート改革関連）	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【規範意識の育成】 代表委員会を中心に「あいさつ運動」を実施し、自ら進んで元気にあいさつができるように指導する。 指標 「あいさつ運動」を多様な方法で定期的に実施し、係（代表委員）がチェックをし、振り返りを行う。	
取組内容②【問題行動への対応】 児童理解に関する情報を共有し、それを生かした指導の在り方を模索する。 指標 具体的な対応方法を話し合い、それを教職員に広めていくようにする。	
取組内容③【環境整備】 学習園や自然園等を生かし、育てたり、触れ合ったりする体験を通して、子どもの心を豊かにする。 指標 ふれあい活動や学習園での体験活動を通して、「花と緑のあふれた学校である」という意識とそれに貢献してるという気持ちを高めていく。	

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおり達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【視点 健康・体力の保持増進】 ① 体力向上に向けての授業や取組について研究し実践する。 (カリキュラム改革関連) ② 自身の健康や安全に関心を持ち、健康で安全な生活や基本的な生活習慣の定着に向けて、主体的に行動できる児童を育てる。 (カリキュラム改革関連)	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【体育的活動の充実】 なわとびがんばりカードやマラソンカードを活用し、体力向上への意識を高める 指標 なわとび運動や走の運動に取り組む	
取組内容②【体育科の授業の充実】 体育科授業でなわとびの練習や走の運動を取り入れ、体力づくりにつながるように指導する。 指標 体育科授業の年間計画に位置づけ、なわとび運動や走の運動を取り入れる。	
取組内容③【健康な生活習慣の確立】 「食に関する指導の全体計画」を参考にし、学年の実態に応じた計画的な栄養指導を実施する。 指標 毎月の栄養だよりや給食カレンダー等の掲示によって、食に関する意識を高める。	
取組内容④【健康な生活習慣の確立】 清潔調べの実施でハンカチ・はな紙の携帯、ぶくぶくうがいの習慣が身につくように指導する。 また、保健だよりや学年だより、学校だよりで保護者に啓発していく。 指標 清潔検査を週一回実施し、結果を数値化して掲示することで児童の意識を高める。 また、ぶくぶくうがいについては、コップ調べと、昨日ぶくぶくうがいをしたかを調べる。	